

令和7年6月

第140回丹波市議会定例会議案書

議案第50号

丹波市福祉医療費助成条例の一部を改正する条例の制定について  
丹波市福祉医療費助成条例の一部を改正する条例を次のように定める。

令和7年6月2日提出

丹波市長 林 時彦

丹波市条例第 号

丹波市福祉医療費助成条例の一部を改正する条例

丹波市福祉医療費助成条例（平成16年丹波市条例第106号）の一部を次のように改正する。

第2条第15号及び第16号並びに第3条第1項第1号中「80万円」を「80万9千円」に改める。

附 則

この条例は、令和7年7月1日から施行する。

議案第51号

丹波市特別職に属する非常勤の職員の報酬及び費用弁償に関する  
条例の一部を改正する条例の制定について

丹波市特別職に属する非常勤の職員の報酬及び費用弁償に関する条例の一部  
を改正する条例を次のように定める。

令和7年6月2日提出

丹波市長 林 時彦

丹波市条例第 号

丹波市特別職に属する非常勤の職員の報酬及び費用弁償に関する  
条例の一部を改正する条例

丹波市特別職に属する非常勤の職員の報酬及び費用弁償に関する条例（平成  
16年丹波市条例第41号）の一部を次のように改正する。

別表選挙長等の部中「10,800」を「12,200」に、「11,300」を「12,800」に、  
「12,800」を「14,500」に、「10,900」を「12,400」に、「9,600」を「10,900」  
に、「8,900」を「10,100」に改める。

附 則

この条例は、公布の日から施行する。

議案第52号

丹波市税条例の一部を改正する条例の制定について

丹波市税条例の一部を改正する条例を次のように定める。

令和7年6月2日提出

丹波市長 林 時彦

丹波市条例第 号

丹波市税条例の一部を改正する条例

丹波市税条例（平成16年丹波市条例第53号）の一部を次のように改正する。

第18条中「は、」の次に「公示事項（同条第2項に規定する公示事項をいう。以下この条において同じ。）を地方税法施行規則（昭和29年総理府令第23号。以下「施行規則」という。）第1条の8第1項に規定する方法により不特定多数の者が閲覧することができる状態に置く措置をとるとともに、公示事項が記載された書面を」を加え、「掲示して行う」を「掲示し、又は公示事項を市の事務所に設置した電子計算機の映像面に表示したものの閲覧をすることができる状態に置く措置をとることによってする」に改める。

第18条の3中「地方税法施行規則（昭和29年総理府令第23号。以下「施行規則」という。）」を「施行規則」に改める。

第34条の2中「又は扶養控除額」を「、扶養控除額又は特定親族特別控除額」に改める。

第36条の2第1項ただし書中「若しくは法第314条の2第4項」を「、法第314条の2第4項」に改め、「扶養控除額」の次に「若しくは特定親族特別控除額（特定親族（同条第1項第12号に規定する特定親族をいう。第36条の3の2第1項第3号及び第36条の3の3第1項において同じ。）（前年の合計所得金額が85万円以下であるものに限る。）に係るものを除く。）」を加える。

第36条の3の2第1項第3号中「扶養親族」の次に「又は特定親族」を加える。

第36条の3の3第1項中「者に限る。）」の次に「若しくは特定親族（退職手当等に係る所得を有する者であって、合計所得金額が85万円以下であるものに限る。）」を加え、同項第3号中「扶養親族」の次に「又は特定親族」を加える。

附則第16条の2の次に次の1条を加える。

（加熱式たばこに係るたばこ税の課税標準の特例）

第16条の2の2 令和8年4月1日以後に第92条の2第1項の売渡し又は同条第2項の売渡し若しくは消費等（次項において「売渡し等」という。）が行われた加熱式たばこ（第92条第1号オに掲げる加熱式たばこをいい、第93条の2の規定により製造たばことみなされるものを含む。以下この条において同じ。）に係る第94条第1項の製造たばこの本数は、同条第3項の規定にかかわらず、

当分の間、次の各号に掲げる区分に応じ、当該各号に定める方法により換算した紙巻たばこ（第92条第1号アに掲げる紙巻たばこをいう。以下この項及び次項において同じ。）の本数によるものとする。

- (1) 葉たばこ（たばこ事業法第2条第2号に規定する葉たばこをいう。）を原料の全部又は一部としたものを紙その他これに類する材料のもので巻いた加熱式たばこ（当該葉たばこを原料の全部又は一部としたものを施行規則附則第8条の4の2に規定するところにより直接加熱することによって喫煙の用に供されるものに限る。） 当該加熱式たばこの重量（フィルターその他の施行規則附則第8条の4の3に規定するものに係る部分の重量を除く。以下この項から第3項までにおいて同じ。）の0.35グラムをもって紙巻たばこの1本に換算する方法。ただし、当該加熱式たばこの1本当たりの重量が0.35グラム未満である場合にあっては、当該加熱式たばこの1本をもって紙巻たばこの1本に換算する方法
  - (2) 前号に掲げるもの以外の加熱式たばこ 当該加熱式たばこの重量の0.2グラムをもって紙巻たばこの1本に換算する方法。ただし、当該加熱式たばこの品目ごとの1個当たりの重量が4グラム未満である場合にあっては、当該加熱式たばこの品目ごとの1個をもって紙巻たばこの20本に換算する方法
- 2 前項の規定により加熱式たばこのうち同項第1号ただし書の規定の適用を受けるもの及び同項第2号ただし書の規定の適用を受けるもの以外のものの重量を紙巻たばこの本数に換算する場合における計算は、売渡し等が行われた加熱式たばこの品目ごとの1個当たりの重量に当該加熱式たばこの品目ごとの数量を乗じて得た重量を同項各号に掲げる区分ごとに合計し、その合計重量を紙巻たばこの本数に換算する方法により行うものとする。
  - 3 前項の計算に関し、同項の加熱式たばこの品目ごとの1個当たりの重量に0.1グラム未満の端数がある場合には、その端数を切り捨てるものとする。
  - 4 第1項第2号に掲げる加熱式たばこ（第93条の2の規定により製造たばことみなされるものに限る。）のうち、次に掲げるものについては、同号ただし書の規定は、適用しない。
    - (1) 第1項第1号に掲げる加熱式たばこと併せて喫煙の用に供されるもの
    - (2) 第1項第2号に掲げる加熱式たばこ（第93条の2の規定により製造たばことみなされるものを除く。）と併せて喫煙の用に供される加熱式たばこ（同条の規定により製造たばことみなされるものに限る。）であって当該加熱式たばこのみの品目のもの

#### 附 則

（施行期日）

第1条 この条例は、令和8年1月1日から施行する。ただし、次の各号に掲げる規定は、当該各号に定める日から施行する。

- (1) 附則第16条の2の次に1条を加える改正規定及び附則第4条の規定  
令和8年4月1日
- (2) 第18条及び第18条の3の改正規定並びに次条の規定 地方税法等の一部を改正する法律（令和5年法律第1号）附則第1条第12号に掲げる規定の施行の日

(公示送達に関する経過措置)

第2条 この条例による改正後の丹波市税条例（以下「新条例」という。）第18条の規定は、前条第2号に掲げる規定の施行の日以後にする公示送達について適用し、同日前にした公示送達については、なお従前の例による。

(市民税に関する経過措置)

第3条 新条例第34条の2及び第36条の2第1項ただし書の規定は、令和8年度以後の年度分の個人の市民税について適用し、令和7年度分までの個人の市民税については、なお従前の例による。

2 令和8年度分の個人の市民税に係る申告書の提出に係る新条例第36条の2第1項の規定の適用については、同項ただし書中「特定親族特別控除額（特定親族（同条第1項第12号に規定する特定親族をいう。第36条の3の2第1項第3号及び第36条の3の3第1項において同じ。）（前年の合計所得金額が85万円以下であるものに限る。）に係るものを除く。）」とあるのは、「特定親族特別控除額」とする。

3 新条例第36条の3の2第1項の規定は、この条例の施行の日（以下「施行日」という。）以後に支払を受けるべき新条例第36条の2第1項ただし書に規定する給与について提出する新条例第36条の3の2第1項及び第3項の規定による申告書について適用し、施行日前に支払を受けるべきこの条例による改正前の丹波市税条例（以下「旧条例」という。）第36条の2第1項ただし書に規定する給与について提出した旧条例第36条の3の2第1項及び第3項の規定による申告書については、なお従前の例による。

4 新条例第36条の3の3第1項の規定は、施行日以後に支払を受けるべき所得税法（昭和40年法律第33号）第203条の6第1項に規定する公的年金等（同法第203条の7の規定の適用を受けるものを除く。以下この項において「公的年金等」という。）について提出する新条例第36条の3の3第1項の規定による申告書について適用し、施行日前に支払を受けるべき公的年金等について提出した旧条例第36条の3の3第1項の規定による申告書については、なお従前の例による。

(市たばこ税に関する経過措置)

第4条 次項に定めるものを除き、附則第1条第1号に掲げる規定の施行の日前に課した、又は課すべきであった加熱式たばこ（新条例附則第16条の2の2第1項に規定する加熱式たばこをいう。次項において同じ。）に係る市たばこ税については、なお従前の例による。

2 令和8年4月1日から同年9月30日までの間に、丹波市税条例第92条の2第1項の売渡し又は同条第2項の売渡し若しくは消費等が行われた加熱式たばこに係る同条例第94条第1項の製造たばこの本数は、同条第3項及び新条例附則第16条の2の2の規定にかかわらず、次に掲げる製造たばこの本数の合計数によるものとする。

(1) 丹波市税条例第94条第3項の規定により換算した紙巻たばこ（新条例附則第16条の2の2第1項に規定する紙巻たばこをいう。次号において同じ。）の本数に0.5を乗じて計算した製造たばこの本数

(2) 新条例附則第16条の2の2の規定により換算した紙巻たばこの本数に0.5を乗じて計算した製造たばこの本数

- 3 前項各号に掲げる製造たばこの本数に1本未満の端数がある場合には、その端数を切り捨てるものとする。

議案第53号

旧慣による市有財産の使用権の廃止について（横田自治会）

次のとおり市有財産の使用権その他一切の旧来の慣行を廃止することについて、地方自治法（昭和22年法律第67号）第238条の6第1項の規定により、議決を求める。

令和7年6月2日提出

丹波市長 林 時彦

旧慣を廃止する土地の表示

所在	地目	面積	旧慣使用権者
丹波市氷上町横田字猪ノ尻577番2	宅地	1.93㎡	横田自治会

議案第54号

工事請負契約の変更について

次のとおり工事請負契約を変更することについて、丹波市議会の議決に付すべき契約及び財産の取得又は処分に関する条例（平成16年丹波市条例第50号）第2条の規定により、議決を求める。

令和7年6月2日提出

丹波市長 林 時彦

- 1 工事名 市島複合施設（仮称）建築工事（建築）
- 2 契約金額 変更前 827,200,000円  
（うち取引に係る消費税及び地方消費税の額 75,200,000円）  
変更後 835,780,000円  
（うち取引に係る消費税及び地方消費税の額 75,980,000円）
- 3 契約の相手方 但南・吉住工務店特定建設工事共同企業体  
代表構成員  
名 称 但南建設 株式会社 丹波営業所  
代表者 所長 大垣 隆之  
所在地 兵庫県丹波市青垣町佐治字大正町83番地の2  
構成員  
名 称 株式会社 吉住工務店  
代表者 代表取締役 吉住 正基  
所在地 兵庫県丹波市春日町野村2465番地

議案第55号

工事請負契約の変更について

次のとおり工事請負契約を変更することについて、丹波市議会の議決に付すべき契約及び財産の取得又は処分に関する条例（平成16年丹波市条例第50号）第2条の規定により、議決を求める。

令和7年6月2日提出

丹波市長 林 時彦

- 1 工事名 市島複合施設（仮称）建築工事（電気設備）
- 2 契約金額 変更前 169,730,000円  
（うち取引に係る消費税及び地方消費税の額 15,430,000円）  
変更後 173,140,000円  
（うち取引に係る消費税及び地方消費税の額 15,740,000円）
- 3 契約の相手方 名称 オーケイ電設 株式会社  
代表者 代表取締役 梶川 義弘  
所在地 兵庫県丹波市氷上町賀茂81番地

議案第56号

工事請負契約の締結について

次のとおり工事請負契約を締結することについて、丹波市議会の議決に付すべき契約及び財産の取得又は処分に関する条例（平成16年丹波市条例第50号）第2条の規定により、議決を求める。

令和7年6月2日提出

丹波市長 林 時彦

- 1 工事名 竹山小学校屋内運動場他改修及びエレベーター設置工事
- 2 契約金額 294,030,000円  
(うち取引に係る消費税及び地方消費税の額 26,730,000円)
- 3 契約の相手方 名 称 荻野建設 株式会社  
代表者 代表取締役 荻野 憲夫  
所在地 兵庫県丹波市春日町平松217番地3